

Hibiya Park Gardening Show 2006  
第4回 日比谷公園ガーデニングショー 2006



実行委員会のもよう（造園会館会議室で）



早朝招集されたコンテスト審査会であいさつを述べる  
涌井審査委員長（本部テント）（10月20日）



初日、コンテスト審査委員による審査風景（第2花壇内）



審査委員と実行委員によるコスモス花壇前での記念撮影



これの木広場側から第2花壇方向をみる全体風景



コンテナガーデンが第2花壇でお出迎え（G A東京提供）



コンテスト作品展示のハンギングに見入る人たち  
（第2花壇内）



ベランダガーデンと大噴水の間にテーブルセットが置かれ  
くつろぎの空間に

Hibiya Park Gardening Show 2006  
第4回 日比谷公園ガーデニングショー 2006



実行委員会のもよう（造園会館会議室で）



早朝招集されたコンテスト審査会であいさつを述べる  
涌井審査委員長（本部テント）（10月20日）



初日、コンテスト審査委員による審査風景（第2花壇内）



審査委員と実行委員によるコスモス花壇前での記念撮影



これの木広場側から第2花壇方向をみる全体風景



コンテナガーデンが第2花壇でお出迎え（G A東京提供）



コンテスト作品展示のハンギングに見入る人たち  
（第2花壇内）



ベランダガーデンと大噴水の間にテーブルセットが置かれ  
くつろぎの空間に

Hibiya Park Gardening Show 2006  
 第4回 日比谷公園ガーデニングショー 2006



コンテナガーデンコーナーは円形の配置で好評を博した



ガーデンコンテストの入賞作品をガイドするツアーに人気



第2花壇を噴水広場から眺める  
 (ベンチ提供 株式会社ナベシマ)



ワイヤーやペットボトルを使ったハンギング講座も  
 人気を集める (GA東京主催)



東京都大学バトン連合の皆さんの演技(第2花壇芝生広場)  
 (10月21日)



癒しの音楽会ライブ風景 (小音楽堂 10月22日)



自治体の皆さんの見学研修のひとつ  
 (「緑と水」の市民カレッジで 10月24日)



真行草に見る庭の基礎知識 (東京都造園緑化業協会主催)  
 (10月24日)

Hibiya Park Gardening Show 2006  
 第4回 日比谷公園ガーデニングショー 2006



水琴窟の新しい潮流を探る(日本水琴窟フォーラム主催)  
 (「緑と水」の市民カレッジ 10月24日)



ハンギングバスケットショーランチ&トーク  
 (GA東京主催)(日比谷茶廊 10月25日)



親子水琴窟教室のようす(日本水琴窟フォーラム主催)  
 (第2花壇)



花と緑の交流会で講演する中山新宿区長  
 (日比谷茶廊 10月27日)



ガーデニング・緑の種まく女性たち(10月27日)  
 (スタイリッシュ・グリーンアンドフラワー協会主催)



都市公園法施行50周年記念大会(日本公園緑地協会主催)  
 (日比谷公会堂 10月27日)



ツリークライミング体験(一造会主催)(10月27日、28日)



庭造りの相談コーナーも人気を集めていた  
 (大噴水周辺テント)

Hibiya Park Gardening Show 2006  
第4回 日比谷公園ガーデニングショー 2006



ユニークな物販をするテント出展も買う人が大勢詰め掛けた



テント出展社による自社ビールも活発に(大噴水周りで)



NPO日本水琴窟フォーラム提供の水琴窟の音を聴くコーナーも人気(第2花壇内)



小音楽堂から日比谷公会堂方面を臨む風景



ガーデンコンテスト表彰式(松本楼 10月29日)



ガーデン部門都知事賞授与(松本楼 10月29日)



ガーデニングショーのパーティのもよう(松本楼 10月29日)



会場入口のようす

## 目 次

会場風景	1
第4回日比谷公園ガーデニングショー2006をふりかえって 涌井雅之	6
日比谷公園ガーデニングショー2006開催概要	7
実行委員	8
ガーデンコンテスト	9
イベント・展示	10
主な報道機関	12
掲載記事	13
アンケート結果	18

### 付 録

- ・日比谷公園ガーデニングショー2006MAP(カラー中綴じ)
- ・ガーデンコンテスト受賞者結果ポスター(カラー折り込み)

## 第4回日比谷公園ガーデニングショー2006を振り返って



実行委員長  
涌井 雅之

第4回日比谷公園ガーデニングショー2006を無事終えることができました。このイベントは協会団体、市民団体有志、行政がともに手を携えて、ボランティアによってすべて運営されているというところに最大の特徴があります。企画から準備まで、イベント本番から後片付けの整理まで長期間にわたり協力をいただきました皆様にあらためてお礼と感謝の意を表する次第です。

今年は、10月20日(金)から29日(日)の10日間、「気持ち晴れやかに、ここにしかない花もある」のテーマで行われ、期間中たくさんの市民の方が見られました。また、懸念された天候についても、雨風にたたられたのは2日ありましたものの、全般には秋晴れの冷涼なまさにイベント日和に恵まれました。ことしは例年人気の高いコスモス花壇の植え込みや公園ガイドツアー、講習会、映画会のほかに、新たな企画として、ガーデンコンテスト入賞作品のガイドツアーや専門審査とは別に、来場者のアンケートによる人気投票の発表なども行われ好評でした。

何よりも、コンテスト応募作品が第1次募集締切りまでに集まったことはうれしいことでした。200点に及ぶ作品が北は盛岡から南は高松までの全国から出展され、イベントを盛り上げていただきました。展示方法も、ガーデンはこれまでどおりにれの木広場でしたが、ベランダガーデンは大噴水広場側に配置し個別化を図りました。コンテナガーデンは3つのサークル形式に、ハンギングバスケットも4列に分けて変化を演出し、来場者に喜ばれました。作品の質も、芸術性・技術性ともに一段と向上を見せ、見ごたえのある作品が出揃ったと思います。

このほか、小音楽堂と活用しての音楽イベント、第2花壇広場を使っての農大生による大根踊り、現役女子大生によるバトントワーリング演技、本部テント内でのハンギングバスケット講習、「緑と水」の市民カレッジを使ってのセミナーやパネルディスカッションなど50に及ぶイベントが連日催されました。日比谷公園の持つポテンシャルの大きさが、いよいよ発揮されたと思います。

3年目を迎えた「丸の内仲通りガーデニングショー」との連携も「東京ガーデンジュエリー」として、告知ちらしを共同でつくり配布いたしました。来年はより以上に緊密を深めていきたいと考えます。来年5回目の開催も決まって、企画は動き出しました。関係者皆様のより一層のご支援・ご協力をお願い致します次第であります。

2006年11月30日

## 日比谷公園ガーデニングショー2006開催概要

- テ - マ** 気持ち晴れやかに ここにしかない花もある
- 会 場** 日比谷公園(にれのき広場、第二花壇、噴水前広場、公園内園路、小音楽堂)
- 会 期** 2006年10月20日(金)~29日(日) 10日間 10:00~17:00 (最終日15:00まで)
- 入 場 料** 無料
- 来場者数** 約10万人
- 主 催** 日比谷公園ガーデニングショー2006実行委員会  
委員 長 涌井 雅之 桐蔭横浜大学特任教授  
副委員 長 住吉 泰男 (財)東京都公園協会常務理事  
前田 宗正 (財)日本造園修景協会常任理事  
細谷 恒夫 (社)ランドスケープコンサルタンツ協会副会長  
事務局 長 井上 元 (株)インタラクシオン代表取締役  
委員 等 次ページに掲載
- 事 務 局** (株)インタラクシオン
- 後 援** 東京都、(社)日本公園緑地協会、環境緑化新聞
- 協 賛** (財)東京都公園協会、(社)東京都造園緑化業協会、(社)日本造園組合連合会  
(社)日本庭園協会、(社)ランドスケープコンサルタンツ協会、(社)日本植木協会  
(社)日本公園施設業協会、日本水景協会、一造会、日本運動施設建設業協会  
日本ハンギングバスケット協会東日本連絡協議会、グリーンアドバイザー東京  
ジャパンガーデンデザイナーズ協会、RHSJコンテナガーデニング協会  
全国女性造園技術者の会、スタイリッシュ・グリーンアンドフラワー協会  
ほか(順不同)
- 特別協力** 都立公園サポーター基金、(社)東京都造園緑化業協会、(財)東京都公園協会  
日本水景協会
- 協 力** (社)日本造園組合連合会(花の種)、グリーンアドバイザー東京(花のコンテナ)  
(株)ナベシマ(ベンチ)、(株)京阪神グリーン(植木)、東京都立日比谷図書館(映画上映)  
(株)ミヨシ(花の鉢)
- 展示 イベント** 講座など  
P11、別紙参照(日比谷公園ガーデニングショー2006 MAP)
- 出展テント** 別紙参照(日比谷公園ガーデニングショー2006 MAP)

## 実行委員

- 小宮山 載彦 (社)東京都造園緑化業協会専務理事  
菊地 謙二 (社)東京都造園緑化業協会事業委員長  
松田 武彦 (社)東京都造園緑化業協会理事  
和田 満 (社)東京都造園緑化業協会事業副委員長  
加勢 充晴 (社)日本造園建設業協会東京支部支部長  
高取 忠彦 (社)日本造園組合連合会理事長  
白井 昇 (社)日本造園組合連合会東京都支部支部長  
小杉 左岐 (社)日本造園組合連合会東京都支部副支部長  
川村 善之 (社)日本庭園協会常務理事  
宮川 幸雄 日本水景協会理事・総務委員長  
鳥潟 浩司 (社)日本公園施設業協会顧問  
丸山 智正 (社)日本公園施設業協会東京支部支部長  
結城 健治 (社)日本公園施設業協会東京支部副支部長  
長尾 重虎 (社)日本公園施設業協会東京支部事業委員長  
杉山 正巳 (社)日本公園施設業協会東京支部事業委員  
尾崎 勉 (社)日本植木協会事務局長  
本島 照美 (社)日本植木協会調査役  
高橋 一輔 全国一級造園施工管理技士の会会長  
新井 豊 (社)ランドスケープコンサルタンツ協会関東支部副支部長  
須長 一繁 ジャパンガーデンデザイナーズ協会理事  
梁瀬 泰子 スタイリッシュ・グリーンアンドフラワー協会会長  
中道 光子 グリーンアドバイザー東京事業委員長  
大西 牧子 グリーンアドバイザー東京HGSプロジェクトリーダー  
山本 敦子 グリーンアドバイザー東京HGSプロジェクトリーダー  
渡辺 さくら グリーンアドバイザー  
上田 奈美 日本ハンギングバスケット協会東日本協議会代表  
栗本 恵美子 日本ハンギングバスケット協会東日本協議会役員  
山崎 誠子 全国女性造園技術者の会東京ブロック幹事  
井口 実 (株)ネプラス代表取締役  
梅本 美奈子 東京都公園協会「緑と水」の市民カレッジ  
保坂 公人 環境カウンセラー・建築家・五十音設計(株)代表  
坂内 善次郎 日本運動施設建設業協会代表理事  
太田 豊 日本運動施設建設業協会関東支部支部長  
松田 清江 全国オープンガーデン協会代表  
谷茂岡 正子 東京都地域婦人団体連盟副会長  
千谷 順一郎 東京都立農芸高等学校校長  
後藤 哲 東京都立農芸高等学校副校長

### 【事務局長】

井上 元 (株)インタラクシオン代表取締役、環境緑化新聞主幹

### 【オブザーバー】

関田 国吉 東京都東部公園緑地事務所事業推進課長  
細岡 晃 東京都建設局公園緑地部公園利用促進担当課長

## ガーデンコンテスト

### 応募者数

出展数(当初申込み数)

ガーデン部門	18 ( 25)
ベランダガーデン部門	13 ( 17)
コンテナガーデン部門	65 ( 75)
ハンギングバスケット部門	94 (105)
トライアルガーデン部門	0 ( 2)

計 . . . . . 190 (224)

### 審査委員一覧

★審査委員長、審査副委員長 ◎部門委員長 ○委員(順不同)

部門等	マーク	氏名	役職
審査委員長 審査副委員長	★	涌井 雅之	桐蔭横浜大学教授
	★	前田 宗正	(財)日本造園修景協会常任理事
	★	伊藤 精美	東京都建設局公園緑地部長
	★	住吉 泰男	(財)東京都公園協会常務理事
	★	井上 元	環境緑化新聞主幹(事務局長)
ガーデン部門 ベランダガーデン部門	◎	菊地 謙二	(社)東京都造園緑化業協会理事
	○	新井 豊	(社)ランドスケープコンサルタンツ協会理事
	○	鈴木 直衛	(社)日本庭園協会常務理事・技術委員
	○	加勢 充晴	(社)日本造園建設業協会東京都支部長
	○	浜本 規子	ジャパンガーデンデザイナーズ協会副会長
コンテナガーデン部門	◎	松田 一良	RHSJコンテナガーデニング協会理事
	○	八尋 和子	RHSJコンテナガーデニング協会理事兼事務局長
	○	八木波奈子	「BISES」ピズ編集長
	○	杉井 志織	園芸家、「風のみどり塾」
ハンギングバスケット部門	◎	宅間 清子	英国王立園芸協会日本支部理事
	○	佐藤 勇武	日本ハンギングバスケット協会理事
	○	須田 英二	日本フラワーデザイン専門学校講師
	○	上田 奈美	日本ハンギングバスケット協会東日本協議会会長
	○	山口 まり	日本ハンギングバスケット協会東日本協議会役員

ガーデンコンテスト入賞者は別紙カラー付録の通り

### 一般人気投票部門第1位

ガーデン部門

㈱M.I.P 中村和子/ガーデナー 神宝苑 小宮正 「秋のほほえみの庭」(豊島区)

ベランダガーデン部門

テクノ・ホルティ園芸専門学校 - 園路 - 「はじめよう! 休日の乾杯」(行田市)

コンテナガーデン部門

柳澤三千子 「秋草の宴」(長野市)

ハンギングバスケット部門

小寺 和代 「秋色の中で・・・」(東金市)

## イベント・展示(会場別)

### 会場：「緑と水」の市民カレッジ

- ・真行草に見る庭の基礎知識 吉村金男先生 東京都造園緑化業協会  
24日(火)13:30～15:00
- ・水琴窟の新たな潮流を語る 中野之也代表理事 NPO日本水琴窟フォーラム  
24日(火)15:00～16:30
- ・江戸遠州流庭園の組織 河原武敏先生 日本庭園学会  
26日(木)13:30～15:00
- ・都市の繁栄と造園 境界なき時代と技術開発  
坂本新太郎都市緑化技術開発機構理事長/大阪芸術大学教授 インタラクシオン/環境緑化新聞  
27日(金)11:00～12:00
- ・パネルディスカッション「ガーデニングーみどりの種まく女性たち」  
スタイリッシュ・グリーンアンドフラワー協会、NPO Green Works  
27日(金)13:30～16:30

### 会場：本部テント

- ・苔の上手なつけ方・育て方～苔玉から苔庭まで  
講師：北川義一(新潟市・日本鮮苔類学会会長) グリーンプロダクション  
21日(土)22日(日)13:00～14:00
- ・ペットボトルを使ったミニハンギング/ワイヤーで編むミニハンギング グリーンアドバイザー東京  
21日(土)22日(日)28日(土)29日(日)11:30～12:30、14:30～15:30
- ・ミニランドセルおじさん、増田利正さんによる皮小物の展示即売会 工房・夢小路  
22日(日)10:00～17:00
- ・ビーズとワイヤーのネットハンギング グリーンアドバイザー東京  
26日(木)10:30～15:00

### 会場：小音楽堂

- ・KMJの音「諒-R LIVE & 癒しの音の演出」 K-music Japan  
諒-R(ボーカル)、山中祐平(バイオリン)、岡崎晶子(バイオリン)、佐藤万衣子(セロ)、きくちまゆ子(ピアノ)  
22日(日)12:00～13:30
- ・懐かしの唱歌・流行歌 岡範子(ソプラノ)、松崎充代(ピアノ) 日比谷公園管理所主催  
29日(日)12:00～13:00

### 会場：芝生広場

- ・バドン・トワーリングステージ 東京都大学バトン連合 21日(土)12:00～13:30
- ・ガーデンコンテスト作品ガイドツアー 作品の意図、使用した植物、講評を交え、受賞作品を中心に巡る。  
スタイリッシュ・グリーンアンドフラワー協会 21日(土)22日(日)28日(土)13:00～14:00、14:00～15:00

## イベント・展示(会場別)

- ・緑の中でワインを楽しむ会 ワインハウスゲアハルト  
芝生の上でワインの試飲を提供 21日(土)22日(日)28日(土)29日(日)14:00～15:00
- ・昔懐かしい緑日広場(子ども対象) (社)日本公園施設業協会  
28日(土)29日(日)10:00～16:00

### 会場：その他

- ・ガーデンコンテスト人気投票 回答者に(株)ミヨシの花の鉢をプレゼント  
21日(土)22日(日)23日(月)11:00～16:00
- ・日比谷公園ガイドツアー (社)ランドスケープコンサルタンツ協会  
毎年恒例、ランドスケープコンサルタンツ協会・東京都OB有志が日比谷公園内の歴史、文化、史跡を案内。  
21日(土)22日(日)28日(土)10:00～、13:00～
- ・日比谷公園自然探索ツアー (社)ランドスケープコンサルタンツ協会  
毎年恒例、ランドスケープコンサルタンツ協会・東京都OB有志が日比谷公園内にある樹木の名前や特徴、利用方法等を案内。  
21日(土)22日(日)28日(土)11:00～14:30～
- ・ガーデンウォーキング(小学生以下) グリーンアドバイザー東京  
22日(日)29日(日)11:00～11:30
- ・親子水琴窟教室 指導：工学博士・渡部由雄 第二花壇NPO日本水琴窟フォーラム  
22日(日)12:00～15:00
- ・ハンギングバスケットショー “ランチ&トーク” グリーンアドバイザー東京  
日比谷茶廊2F 25日(水)11:30～13:00
- ・映画会「鯨捕りの海」 東京都立日比谷図書館  
日比谷図書館 25日(水)14:00～15:00
- ・花と緑の交流会 花と緑の市区町村議員連盟 日比谷茶廊2F 27日(金)10:00～
- ・ツリークライミング(木登り体験) 一造会(全国一級造園施工管理技士の会)  
大音楽堂東側ハナミズキ林 クスノキ  
28日(土)29日(日)10:00～、11:00～、13:00～、14:00～
- ・大根踊り 東京農業大学生 東京農大名物を特別に開催。野菜の無料配布も。  
にれのき広場 29日(日)11:00～12:00
- ・ガーデンコンテスト表彰式、閉会式、パーティー 松本楼 29日(日)11:30～13:30

### 同時開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・丸の内仲通りガーデニングショー 丸の内仲通り 10月20日(金)～29日(日)
- ・都市公園法施行50周年記念「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会 (社)日本公園緑地協会  
日比谷公会堂 27日(金)13:00～17:00

## 主な報道機関（順不同）

新聞	TV
朝日新聞	東京MXTV
読売新聞	
毎日新聞	web
環境緑化新聞	インタラクシヨンweb
日本刃物工具新聞	東京都建設局
林経新聞	東京の観光
	ALL About
雑誌・協会報	関東農政局
趣味の園芸	園芸ナビ
My GADEN	
BISES	ラジオ
花時間	Tokyo FM
趣味のガーデニング	
園芸新知識	その他
園芸通信	東京都広報
園芸ガイド	ガーデンリビング
趣味の山野草	
エクステリア&ガーデン	
紅葉・街遊びぴあ（Weeklyぴあ増刊号）	
i - be	
展示会情報	
博覧要覧	
造園連新聞	
広報 日造協	
緑化通信	
グリーンデザイン	
RHSJ	
フラワーデザイナー	



掲載記事 ( 2 )

環境緑化新聞 2006年(平成18年)7月1日

日比谷公園ガーデニングショー  
**コンテスト 来場者人気投票を導入**

日比谷公園ガーデニングショー2006実行委員会(浦井雅之委員長)の3回目の会合が6月13日午後、日比谷公園内の「緑と水」の市民カレッジに実行委員28人が出席して行われ、今年の開催方法を検討した。コンテスト審査は今年から、通常のコンテスト委員のほかに、一般来場者による人気投票を初日に行い公表することが決まった。

**実行委員新たに10人**

ガーデニングコンテストの応募状況は①ガーデニング部門5(25) ②ペランダガーデニング部門1(20) ③コンテナガーデニング部門19(50) ④ハンギングバスケット部門11(100)となっており、応募期限の8月11日までに規定数を満たすよう広報活動を活発化させる。

日比谷公園ガーデニングショー2006、講習会・セミナー・シンポジウムは会場・「緑と水」の市民カレッジを予定。「ボブリのつくり方」真行草に見る庭の基礎知識、「ハンギングバスケットのつくり方」、「蒼玉・モスクラフトをつくらう」パネル討論会「ガーデニング、好きなことして生きる女性たち」などが企画されている。

また、小音楽堂イベント企画では「東京男声合唱フェスティバル(T.G.グリークラブ東京OB男声合唱団)」、「癒しの音楽会(山中祐平バイオリン、きくちまゆこピアノ、岡崎晶子バイオリン、佐藤万衣子セロ)」、「懐かしの唱歌・流行歌(岡野子・ソプラノ、松崎亮代・ピアノ)が予定されている。

今回、実行委員を拡大し、新しい委員10人を委嘱した。昨年の実行委員は36人、今回は現在のところ44人体制になる。



第3回日比谷公園ガーデニングショー  
 実行委員会のようす (6月13日)

掲載記事(3)

### 都知事賞4作品決まる



【今年特刊】 都知事賞4作品決まる

「今年特刊」の都知事賞4作品は、以下の通りです。

1. 「花のまち・エドサイエンス」(中央区) 作庭家：藤田 浩一

2. 「花のまち・エドサイエンス」(中央区) 作庭家：藤田 浩一

3. 「花のまち・エドサイエンス」(中央区) 作庭家：藤田 浩一

4. 「花のまち・エドサイエンス」(中央区) 作庭家：藤田 浩一

## 環境緑化新聞

11月1日 2006年 第575号

環境共生と循環型社会づくりをめざす

Aboc

### HGS 2006 盛況裡に閉幕

34作品が入賞

花、苗、植木、球根  
あれば、もっとと素適

### 魅力あるショーに定着 様々な発信元が協力

来場者アンケート結果

「今年の特典は、来場者アンケートの結果を基に、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。」

### 34作品が入賞

花、苗、植木、球根  
あれば、もっとと素適

「今年の特典は、来場者アンケートの結果を基に、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。」

### 来場者アンケート結果

「今年の特典は、来場者アンケートの結果を基に、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。」

「今年の特典は、来場者アンケートの結果を基に、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。また、来場者から寄せられた意見や要望を反映させた。」

### 東京都建設業協同組合

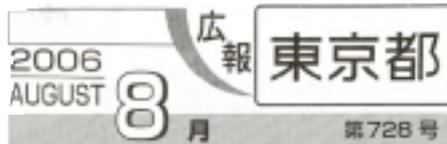
東京都建設業協同組合

東京都建設業協同組合

掲載記事 ( 4 )

■日比谷公園ガーデンコンテスト作品

「日比谷公園ガーデニングショー2006」  
会場展示作品。開催日 10月20日～29日  
テーマ 都会のNIWA 規格 ①ガー  
デン部門タテ3m×ヨコ4m、②ベランダガ  
ーデン部門1.5m×4m、③コンテナガー  
デン部門1m×1m、④ハンギングバスケット  
部門0.7m×0.7m以下20kg以下 応募方法  
8月11日(消印有効)までに所定の応募用  
紙をガーデニングショー事務局(〒182-0825  
新宿区神楽坂5-37) ☎03-3267-4855へ。応  
募用紙は <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/>  
で入手か、同事務所に電話で請求。  
☎同事務局か建設局公開課 ☎03-5320-5368



■日比谷公園ガーデニングショー2006  
10月20日～29日10時～17時(最終日  
は15時まで)。テーマ 気持ち晴れやか  
にここにしかない花もある 内容 ①ガー  
デンコンテスト②花と緑に関するセミナー  
③コンサート④物販など。

☎同公園ガーデニングショー事務局 ☎03-3267-4855  
か建設局公開課 ☎03-5320-5368



▲昨年度ベランダガーデン部門東京都知事賞(和)



●ガーデニングショー2006 20～29日  
午前10時、日比谷駅・日比谷公園「第二  
花壇」周辺。普  
段は入れない大  
芝生広場を開放  
し、ガーデニン  
グのコンテスト

に応募した約200作品を展示する。初日  
に審査し、最終日に表彰。来場者も人気  
投票に参加できる(21～23日)。受賞作  
をガイドとともに巡るガイドツアー、小  
音楽堂でのコンサート、セミナーなど関  
連イベントも。詳細は要問い合わせ。事  
務局03・3267・4855。

掲載記事 ( 5 )



日比谷公園ガーデニングショー2006 ガーデンコンテスト作品募集

4回目を迎える「日比谷公園ガーデニングショー2006」では、プロ・アマを問わず、内外から多くの参加を得て、庭園、花壇などの作品募集を行います。

会期 2006年10月20日(金)～29日(日)

会場 日比谷公園(東京都千代田区)

時間 午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)、入場無料

【ガーデンコンテスト募集概要】

募集内容 ガーデン、ハンギングバスケットなどの4部門で「都会のNIWA」や「ガーデン」などを提案、表現した作品。応募方法 所定の応募用紙と作品の写真を事務局に郵送または持参してください。応募期限 2006年8月11日(金) 当日消印有効 お問い合わせ・申し込み先 日比谷公園ガーデニングショー運営事務局 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂5-37株式会社インタラクティブ内 ☎03-3267-4855 FAX03-3267-4842

ホームページ <http://www.interaction.co.jp>



昨年のハンギングバスケット部門都知事賞受賞作品

日比谷公園ガーデニングショー2006

「気持ち晴れやかに ここにしかない花もある」をテーマに、庭園、コンテナガーデン、ハンギングバスケットなど200以上のコンテスト応募作品を提示。今年には新たに来場者による人気投票や作品ガイドツアーも開催します。

会期/10月20日(金)～29日(日)

会場/日比谷公園(東京都千代田区)

入場料/無料

☎03-3267-4855



## アンケート結果（総計225人）

### 【来場者性別】

男性	74	33%
女性	151	67%

### 【何人でやってくるか】

1人	74	57%
2人連れ	31	24%
3人連れ	13	10%
4人連れ	1	1%
10人以上	5	4%
20人以上	5	4%

### 【年齢層別】

20歳未満	20	9%
20代	7	3%
30代	13	6%
40代	29	13%
50代	58	25%
60代	63	28%
70歳以上	39	17%

### 【住所】

東京都	138	65%
埼玉県	29	14%
千葉県	27	13%
神奈川	19	9%

### 【魅力ある楽しいイベントであったか】

楽しかった	159	71%
普通	64	29%
いいえ	0	0%

### 【来年また来ますか】

来たい	192	91%
わからない	18	9%
こない	0	0%

### 【日比谷公園で印象に残った企画(複数回答)】

コンテスト作品	133	53%
コスモス畑	34	14%
水琴窟コーナー	29	12%
昔懐かしい緑日広場	21	8%
コンテストガイドツアー	20	8%
マーケット	8	3%
セミナー	3	1%
ガイドツアー	2	1%

### 【イベントを何で知ったか(複数回答)】

過去に来場	44	24%
家族・知人から聞いて	40	22%
新聞で知った	30	16%
ポスター・チラシ	22	12%
インターネット	13	7%
テレビ	2	1%
ラジオ	2	1%
その他	32	17%

初日(10月20日)のアンケートに答えてくれた人たちの概要は、男性74人、女性151人と男性が健闘している感じ。何人でやってくるかでは1人が74人、2人連れ31人、3人連れ13人、4人連れ1人など。1人で訪れる人が意外に多い感じた。多人数では、10人以上が5グループ、20人以上が5グループあった。

年齢層別では、20歳未満20人、20代7人、30代13人、40代29人、50代58人、60代63人、70歳以上39人。平日という条件も勘案しなければならないが、50～60代で全体の半数以上を占めている。住所は、東京都内が圧倒的多数を占め138人、次いで埼玉県29人、千葉県27人、神奈川県19人の順で来場者は関東圏に集中している。北海道、長崎からの来場もみた。

「魅力ある楽しいイベントであったか」との問いには、「いいえ」はゼロ、「普通」64、「楽しかった」159で、好感度は強い。「来年また来ますか」には、「来ない」はゼロ、「わからない」は18あるが、「来たい」192と多くの方が、リピート客になりそう。

日比谷公園での印象に残った企画では、なんといっても「コンテスト作品」を見るために足を運ぶ人が133人とダントツ。次いで、例年の「コスモス畑」34、「むかし懐かし緑日広場」21、「マーケット」8、「セミナー」3、「公園ガイドツアー」2など。

今年の企画で好評を博したのは、「水琴窟コーナー」29、「コンテスト作品ガイドツアー」20があげられる。

## アンケート結果（一部抜粋）

今回のイベントを「何で知ったか」では、「過去に来場」44。10月下旬にガーデニングショーがあるという認知が高まりつつある。「家族・知人から聞いて」40と、口コミの波及効果も大きい。

マスコミの応援も力強い味方。「新聞で知った」30は、朝日、読売、東京の各マスコミを始め「都広報」などの成果。「ポスター・チラシ」の効果は22であなどれない媒体である。「インターネットで知った」は13で時代を反映してきている。雑誌媒体9は「ピズ」を筆頭に効果もあって貴重。「テレビ」2、「ラジオ」2となった。このほかは32で、「学校の先生に勧められて」「たまたま通ったら」など32。さまざまな発信元があってこのイベントが支持され、効を奏してきた。

### 【主な意見】

- 「出展物に題名だけでなく、簡単な説明があればいい」(30代女性、会社員)
- 「作品の植物名を知らせて下さるともっと楽しさがふくらむと思う」(50代女性、主婦)
- 「もっとお花がたくさんあれば素適なのに」(60代女性、主婦)
- 「植木や球根の販売がもっとあると良い」(50代女性、主婦)
- 「苗の販売コーナーがあると良い」(40代女性、主婦)
- 「お花販売があったら良い」(50代女性、主婦)
- 「日除けが、もう少しあると良いのですが」(50代女性、主婦)

### 【今回の気がついた点では】

- 「もう少しコンパクトにしてもらえると見やすいのでは」(20代男性、学生)
- 「昨年のように農業高校生がつくった農産物やジャムなどがほしかった」(50代女性、会社員)
- 「例年に比べ店が少ないのはさびしい」(50代男性、会社員)
- 「例年より空いているスペースが多く感じられた」(20代女性、会社員)

### 【好感度の高い意見では】

- 「芝生の中の飾り付けが昨年と変わって良かった」(60代女性、会社員)
- 「季節が良い」(60代女性、無職)
- 「コンサートと重なって素適な曲を聞きながら見学できてよけいにきれいに感じた」(50代女性、パート)
- 「たくさんきれいなモノを見させていただき心が豊かになりました。私でも出来そうな作品があり参考になりました」(60代女性、無職)
- 「このガーデニングショーは、毎年楽しみにしています。とてもよいです。今後も続けてくださいますように」(70代女性、主婦)

**第4回 日比谷公園ガーデニングショー2006  
報告書**

**発行 日比谷公園ガーデニングショー2006実行委員会**

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 5-37 高村ビル2F  
TEL 03-3267-4855 FAX 03-3267-4842

**編集 1 インタラクション**